

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	大平農業集落排水事業	会計名称	一般会計		担当課	都市住宅課	
		予算科目	6 款 1 項 10 目	事業番号	2760	所属長名	三谷陽紀
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	岡本智和	
法令根拠等	伊予市農業集落排水処理施設の設置及び管理等に関する条例				実施期間	【開始】	令和 / 平成 17 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
	潤いのある水環境づくり						
総合計画における本事業の役割	子どもからお年寄りまでが快適に生活できる環境を構築						
事業の対象	農業集落排水特別会計			事業の目的	農業集落排水特別会計に対する繰出金		
事業の内容（整備内容）	農業集落排水特別会計に対する繰出金			評価事業としないこととした理由	特別会計への繰出のため		

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2年度予定	9月末の実績	2年度実績
財源内訳	直接事業費	45,289	49,581	0	0	0	43,089	特別会計繰出金	千円	45289	49581	0	43089
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
	県支出金	0	0	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0	0	0						
	その他	45,289	49,581	0	0	0	43,089						
	一般財源	0	0	0	0	0	0						
職員の人工（にんく）数		0.05	0.10				0.10						
1人当たりの人件費単価		7,992	7,812				7,812						
※ 直接事業費＋人件費		45,689	50,362				43,870						
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）		繰出金							
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	5年間の合計		
						48,000	48,000	50,000	50,000	50,000	246,000		

事務事業評価（CHECK）

自己判定（担当責任者）	事業の成果	特別会計の繰出金との位置づけ		
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する	判断の理由	農業集落排水特別会計への繰出し金であるため。

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	